

達成度

- 5 目標を完全に達成した。
- 4 目標を概ね達成した。
- 3 目標を一部達成した。
- 2 目標をほとんど達成できなかった。
- 1 目標をまったく達成できなかった。

会計課の目標（平成20年度）自己評価書

会計課長 嶋田孝男

個別事業とその目標	達成度	目標達成の効果又は達成できなかった理由等
<p>1 適正かつ効率的な会計事務の推進 出納事務の適正執行のため、各課等会計担当者の事務処理能力の向上を図るとともに、会計課職員が専門的な知識の習得に努め審査能力の向上を図ります。</p> <p>2 資金の効率的な管理運用 町全体の資金状況が厳しい中、資金執行計画表によりの確な資金需要の把握に努め、効率的な資金管理を行います。 また、「資金管理基準」に基づき安全性を最優先としたうえで、金融情勢を注視しながら、余裕資金及び基金の確実かつ有利な運用を図ります。</p>	<p>4</p> <p>4</p>	<p>各課会計担当者を適時指導するとともに、研修等を行い知識の習得に努め、出納事務を適正に行った。</p> <p>近年債券による資金運用の実績はありませんでしたが、平成20年度より最も安全性のある国債等による運用を行った。 また、基金だけでなく歳計現金においても、余裕資金の運用に努めた。 平成20年度利息収入 4,323千円</p>